

令和3年度予算の概要

二松学舎創立140周年(平成29年10月)を機に策定した新長期ビジョン「N'2030 Plan」により、①N'2020 Planの基本理念、フレームワーク等の踏襲 ②教育の方向性と充実策 ③包括的・学生・生徒支援体制の構築 ④キャンパス整備 ⑤財政、人材育成、評価制度、組織、戦略的広報体制等の在り方 の理念・方針に沿って、5年間の「アクションプラン」として目標を設定し達成に向け全学的に取り組んでいく。

大学・両附属高校・中学校とも効果的な学生・生徒募集及び広報活動を実施する。当年度は附属柏中学校が設置11年目となる。附属柏高校との中・高を通じた教育の充実と生徒募集の強化を図り定員充足を目標とする。

キャンパス整備については、大学では九段キャンパス基幹ネットワークの再構築(2ヵ年計画)、通信速度向上などネットワーク環境整備、1号館5階トイレの改修など既存校舎の保守整備、柏キャンパス1号館耐震工事、2号館空調設備工事、グラウンド整備を実施するほか、新入生にノートPCを配布する。また、附属高校では教員用タブレットの更新、既存校舎の保守整備及び柏グラウンドの整備、事務室用PCの入替えなどを、附属柏中学・高校では体育館及び音楽室のAV機器入替え、体育館揚水ポンプ交換、中学校教員室コピー機、事務室用PCの入替えなどをそれぞれ計画している。

当年度収支については、収入面では大学・附属高校・柏高校の学費改訂、両附属高校入学者数増加により学納金収入が増加する見込みである。一方、支出面ではキャンパス整備の進捗に伴い、私学事業団への借入金返済のほか校舎・グラウンドの維持管理や情報システム機器の運用・保守による経費増加など、長期に亘り多額の支出が続くことが予想される。令和3年度特別事業費申請案件については厳しく査定し、経常的な経費についても見直し・削減を強力に実施する。既存事業のスクラップ・アンド・ビルドを推進するとともに、アクションプランに織り込まれていない投資は極力抑え、不採算事業項目については縮小・廃止を検討し、収支改善を図ることを当年度の予算編成方針とした。

令和3年度の収支状況

1. 事業活動収支予算書について(別表1)

(1) 教育活動収支について

【収入】

- ① 収入の柱である学生生徒等納付金は、約45億8百万円となる見込みである。
- ② 手数料は、入学検定料を主として1億1千8百万円を見込んでいる。
- ③ 大学及び両附属高等学校並びに柏中学校の経常費等補助金は10億8千8百万円を見込んでいる。
- ④ 雑収入は、退職金団体からの交付金5千3百万円と併せて1億1千3百万円を見込んでいる。

【支出】

- ① 人件費は、大学、附属高校、柏中学校・高等学校の教職員給与および退職給与引当金繰入額として30億6百万円を見込んでいる。
- ② 教育研究経費は、施設設備の維持管理、ICT環境の充実、情報管理室業務および図書館業務のアウトソーシングほか特別事業費および減価償却額などにより、22億8百万円を計上している。
- ③ 管理経費は、教育研究経費と同様に施設設備の維持管理費と事務システム関連経費および減価償却額などにより、4億9千万円を計上している。

これにより、教育活動による収支差額は1億6千8百万円(収入超過)となる見込みである。

(2) 教育活動外収支、経常収支について

資金運用による受取利息配当金収入が1億9千9百万円、借入金利息の支払額が8百万円となり、経常収支における差額は2億万円(収入超過)となる見込み。

(3) 特別収支について

その他の特別収入として主に施設設備に対する助成金等を6百万円見込んでいる。また、施設設備(備品、図書を含む)の除却額等の固定資産処分差額を1千2百万円見込んでおり、特別収支差額は6百万円(支出超過)を計上している。

これらにより、基本金組入前当年度収支差額は3億6千2百万円を見込んでいる。当年度の基本金組入額は、施設・設備の整備及び教具・器具・備品の取得及び借入金返済などにより6億8千3百万円を計上している。この結果、当年度収支差額は3億2千万円の支出超過となる見込みである。

2. 資金収支予算書について(別表2)

収入の部は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、補助金収入、資産運用収入、退職金団体交付金を含む雑収入などにより、当年度収入額は74億6千万円となり、前年度繰越支払資金と合わせて収入額合計は110億9千4百万円となる見込みである。

支出の部は、人件費支出、教育研究経費支出、管理経費支出、借入金等返済支出、施設・設備関係支出等により、当年度支出額は77億4千4百万円となり、翌年度繰越支払資金は33億5千万円となる見込みである。

別表1 事業活動収支予算書

(単位:百万円)

		令和3年度 (2021)	令和2年度 (2020)	
教育活動収入	科目	金額	金額	
	学生生徒等納付金	4,508	4,403	
	手数料	118	118	
	寄付金	44	44	
	経常費等補助金	1,088	1,098	
	付随事業収入	6	3	
	雑収入	113	134	
	教育活動収入計	5,878	5,800	
	教育活動支出	科目	金額	金額
		人件費	3,006	3,019
		教育研究経費	2,208	2,121
		管理経費	490	479
		徴収不能額等	6	6
		教育活動支出計	5,710	5,626
教育活動収支差額		168	175	
教育活動外収入	科目	金額	金額	
	受取利息・配当金	199	199	
	その他の教育活動外収入	9	3	
	教育活動外収入計	208	202	
	教育活動外支出	科目	金額	金額
		借入金等利息	8	11
		その他の教育活動外支出	-	9
教育活動外支出計		8	21	
教育活動外収支差額		200	181	
経常収支差額		369	356	
特別収入	科目	金額	金額	
	資産売却差額	-	290	
	その他の特別収入	6	51	
	特別収入計	6	341	
	特別支出	科目	金額	金額
		資産処分差額	12	70
		その他の特別支出	-	-
特別支出計		12	70	
特別収支差額		△ 6	271	
基本金組入前当年度収支差額		362	627	
基本金組入額合計		△ 683	△ 506	
当年度収支差額		△ 320	121	
前年度繰越収支差額		△ 2,891	△ 3,012	
翌年度繰越収支差額		△ 3,211	△ 2,891	
(参考)				
事業活動収入計		6,092	6,344	
事業活動支出計		5,730	5,717	

別表2 資金収支予算書

(単位:百万円)

科目	令和3年度 (2021)	令和2年度 (2020)
収入の部		
学生生徒等納付金収入	4,508	4,403
手数料収入	118	118
寄付金収入	44	54
補助金収入	1,088	1,125
資産売却収入	1,243	1,030
付随事業収入	15	6
受取利息・配当金収入	199	199
雑収入	113	134
借入金等収入	1	1
前受金収入	947	977
その他の収入	219	370
資金収入調整勘定	△ 1,037	△ 1,071
当年度資金収入合計	7,460	7,347
前年度繰越支払資金	3,634	3,120
収入の部合計	11,094	10,468
支出の部		
人件費支出	3,006	2,971
教育研究経費支出	1,661	1,547
管理経費支出	467	466
借入金等利息支出	8	11
借入金等返済支出	299	362
施設関係支出	140	85
設備関係支出	243	109
資産運用支出	1,819	1,190
その他の支出	227	252
資金支出調整勘定	△ 127	△ 160
当年度資金支出合計	7,744	6,833
翌年度繰越支払資金	3,350	3,634
支出の部合計	11,094	10,468

注) 金額は百万円未満を四捨五入しているため、合計額等が一致しない場合がある。